

学生のための授業評価やソート方法の提案

2014SE003 赤羽 里帆 2014SE112 安田 拓也 2011SE286 渡邊 将匡

指導教員：横山 哲郎

1 はじめに

現在行っている授業評価というのは先生方には有効なものであるかもしれないが、学生には授業登録の参考にならないことが多い。そのため学生が欲しいと思うような情報を得られるようなものが必要と感じた。

2 問題の発見

現在、各講義で授業評価を行っているが、その項目と生徒が欲しいと思うような情報に差異があると感じる。

更に、講義によっては行っていないことがある。生徒が実際に授業評価を閲覧することが少ないし、そもそも授業評価が閲覧できることを知らない学生もいる。授業評価のマークシートの選択項目が多くて面倒に感じてしまい、適当に記入してしまう生徒が少なからずいる。等の問題点が挙げられる。

よって、この授業評価は教師の参考になっているかもしれないが、生徒にはほとんど参考になっていない。

3 解決策の立案

解決策として、第 13 回もしくは第 14 回辺りの授業中にマークシートを配って評価を行ってもらおう。マークシートのは無記名形式であり、現在の学年も記入しない。評価する項目は 5 個~9 個程度で、5 段階で評価を行う。投票項目自体はまだ全ては決定していないが、“面白さ”、“分かりやすさ”、“先生の厳しさ”、“講義の難しさ”は決定した。

成果物として、投票項目によってソートを行う php ページと、集計したマークシートの内容のデータベースへの登録と更新を簡略化する php ページ、それらに伴うデータベースのテーブルを作成した。データベースには PostgreSQL を使用した。

ソートを行う php ページでは、ソートの項目名、検索方法(合計か平均)、学科の絞り込み等ができるようになっており、ボタンを押すと降順でソート結果を表示し、データベース内にリンクが存在する場合のみ、講義名がシラバスへのリンクとなる。項目名と学科絞り込みの生成にもデータベースを使用しているため、新しい項目がデータベースに追加された場合でも、php 記述を変更しなくて済む。

データベースではビューを作成し、ソート結果の表示に役立てると共に、投票人数が 0 であるレコードを予め排除してある。

データベースへの登録と更新を簡略化する php ペ

ージでは、講義名と投票項目を選択、得点と人数の増加分を入力し、ボタンを押すことでクエリを自動生成して表示する。

入力するとき数字以外を入力するとエラーが起こり、再度の入力を要求するが、選択内容と数字は保持するため、ある程度の間違いを指摘することができる。また、生成されるクエリは UPDATE か INSERT かの判断を自動で行っている。

4 代替案の立案

PORTA 上に登録ページを用意し、アンケートを取る。授業登録時に、投票を行ってからでない授業登録ができないようにする。もしくは何らかの特典(クーポン券など)を付与することで、評価数を集められるようにする。

5 実現可能かどうか考察

主案については可能であると思われる。理由は、授業中に行うために、ほとんどの生徒は記入するだろうからだ。

問題点の解消としては、氏名や学生番号を記入しないため本音を書きやすく、項目が少ないために従来の授業評価よりも真面目に取り組みやすいと思われる。更に、15 回目に行わないことによって、不真面目な生徒をある程度排除する効果もあると思われる。もちろん、投票項目は生徒が欲しいと思う項目を、生徒自身が熟考すれば良い。

代替案の実現可能性については低いと思われる。

登録時に強制する場合には、恐らく生徒は面倒に感じてしまい、適当な回答を行う可能性が高いからである。合格授業の中から投票数の低いものを一つだけ行わせるにしても、やはり面倒に感じて適当に回答を行う可能性が高いと思われる。

何らかの特典を付与する場合には、そもそも特典をどうやって産出するかという問題が生まれてしまう。

更に両方の場合に付随する問題として、PORTA は

必要な項目以外は閲覧もしないし、存在すら知らないという問題がある。

6 おわりに

今回は、マークシートのデザイン案、ソートページ、データベースへの登録簡略化ページ、データベースのテーブルを作成し、学生が真面目に投票を行ってくれるような授業評価の提案と、ソート結果の表示とデータベース登録・更新処理の簡略化が技術的に可能であることを示した。

今後の課題として、php ページをより使いやすくこと、php ページのセキュリティー面の考慮、php ページとデータベーステーブルを拡張し、2 択の項目に対応させる、PORTA のユーザーインターフェースの改善等が挙げられる。

7 参考文献

PHP マニュアル

<http://php.net/manual/ja/index.php>

PostgreSQL 8.0.4 文書

<https://www.postgresql.jp/document/8.0/html/index.html>